

平成 30 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 30 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

英 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問 下記の文章を読んで、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線部[A]の内容を日本語で簡潔に説明しなさい。
- (2) 下線部[B]の内容を日本語で簡潔に説明しなさい。
- (3) 下線部[C]を日本語に訳しなさい。
- (4) 下線部[D]にあるように、著者が論じるのはなぜか。日本語で説明しなさい。
- (5) 下線部[E]にあるように、著者が論じるのはなぜか。日本語で説明しなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

文章非公開

出典

Henry Sprebrnik. “Happiness encircled by water; Island nations are more likely to be co-operative, democratic and cohesive.” *The Globe and Mail* (Canada). 24 June 2002.

より抜粋

平成 30 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 30 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

独 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

出典：Thomas Raiser / Hans-Jörg Graf: Der Entschluß, Jura zu studieren, in: Das Jura-Studium, 2., neubearb. Aufl., hrsg. v. Dagmar Coester-Waltjen u. a., Berlin-New York 1993, S. 1f.

問2 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

出典：Heinrich Böll: Interview mit Rudolf Gerhardt v. 2. 09. 1983, in: Hans-Ernst Böttcher (Hrsg.), Recht – Justiz – Kritik. Festschrift für Richard Schmid, Baden-Baden 1985, S. 186.

平成 30 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 30 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

仏 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

問 次の文章を日本語に訳しなさい。

文章非公開

文章非公開

出典 François Walter, *Catastrophes. Une histoire culturelle. XVI^e-XXI^e siècle*, Bayard, 2015, pp. 314-315.

平成 30 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 30 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

中 国 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- (2) 解答用紙の所定の欄に、選択した外国語を○で囲むこと。

次の文章をそれぞれ日本語に訳しなさい。

問 1

文章非公開

出典『人民網』、2018年2月13日

<http://edu.people.com.cn/n1/2018/0213/c1053-29822157.html>

問 2

文章非公開

出典『法制網』、2018年2月13日

http://www.legaldaily.com.cn/xwzx/content/2018-02/13/content_7474999.htm

平成 30 年 2 月 27 日 実施

受験番号	
------	--

平成 30 年度大学院法学研究科 博士後期課程入学試験問題

日 本 語

- (1) 問題冊子、解答用紙、下書用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

問題1 以下の文章（伊藤正己「法とは何か」、伊藤正己・加藤一郎編『現代法学入門（第4版）』、有斐閣双書、2005年、pp.11-17）を読んで質問に答えなさい。

文章非公開

文章非公開

文章非公開

問1 下線部①の「法と道徳はそれが社会に行われるときに、互いに支持しあっている」ということの意味を、本文の内容に即して、自分の言葉で説明しなさい。(200字以内)

問2 下線部②の「法と道徳とが無縁な場合」とはどのような場合か。本文の内容に即して、自分の言葉で説明しなさい。(200字以内)

問3 法と道徳の差異について、自分の言葉に言い換えつつ、本文の内容に即してまとめなさい。(300字以内)

問題2 以下の文章（長谷部恭男著『法とは何か ― 法思想史入門』、河出ブックス、2011年、pp.149-151）を読んで質問に答えなさい。

文章非公開

文章非公開

問 下線部の「いくつかの条件」とはどのようなことですか。本文の内容に即して、自分の言葉に言い換えながら説明しなさい。(300字以内)